

支庁の風

東京都ホームページ: <http://www.metro.tokyo.jp>
 八丈支庁ホームページ: <http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/index.htm>

平成15年3月1日<隔月>

支庁広報 第12号

発行所

東京都八丈支庁総務課

〒100-1492

八丈島八丈町大賀郷 2466-2

Tel:04996-2-1111 Fax:04996-2-3601

Mail:S0000048@section.metro.tokyo.jp

(単位: 百万円)

事項	15年度	14年度	増(△)減
区市町村の振興	56,701	54,937	1,764
自然公園の整備 (大賀郷園地 (八丈町) 多目的広場工事等)	505	567	△ 62
島しょ地域処分場整備促進補助	15	50	△ 35
島しょ地域焼却灰の島外搬出事業補助	10	10	0
公立病院運営費補助	3,321	3,318	3
農産物地域特産化の推進	219	255	△ 36
森林病虫害防除	43	53	△ 10
島しょ漁業振興施設整備	67	5	62
栽培漁業の育成	169	181	△ 12
一般道路の整備 (山間・島しょ)	4,382	4,469	△ 87
地方港湾事業	6,393	5,930	463
漁港整備	5,242	5,526	△ 284
島しょ海岸保全施設整備	932	947	△ 15
空港整備	3,792	4,511	△ 719

注: 区市町村の振興は補正後の予算です。

八丈支庁の事業予算については、次回以降掲載する予定です。

平成15年第1回都議会定例会が2月5日開会しました。会期は3月7日までの31日間で、平成15年度一般会計予算案などが審議されています。平成15年度予算は、「財政再建推進プラン」の最終年度の予算として、「財政構造改革に全力を挙げて取り組みつつ、現下の緊急課題や東京の再生に積極的に挑戦する予算」と位置

づけ、一般会計予算は、前年度に比べ、3%減の5兆7295億円となっています。財務局が発表した「平成15年度主要事業(原案)」から主な島しょ関係事項(一部都内区市町村を含む)を抽出してみると、左記のようになっています。

平成15年度東京都予算概要の主な島しょ関係予算

八丈島・青ヶ島一年間の主な動き

◇青ヶ島に新教育長誕生(4月)

全国紙等を通じて公募が行われた教育長には、173名の応募者の中から飯島ゆかり氏が選ばれました。

◇青ヶ島「おじやれセンター」開設(4月)

医療・保健・福祉分野の中心的役割を担う総合保健福祉施設です。

◇新入札制度の導入(4月)

東京都では、250万円を超える工事の競争入札案件について予定価格の事前公表を始めました。

◇小島野ヤギ捕獲を本格化(6月)

八丈島に持ち帰った野ヤギは南原近くの町有地で飼育しています。

◇「八丈島共同福祉作業所」開設(9月)

生活訓練や交流を通じて障害者の社会復帰を進めるための拠点で、伊豆諸島初の複合福祉施設です。

◇山下八百子氏名誉都民に(10月)

黄八丈の保存と継承に力を尽くされた功績がたたえられ、伊豆諸島在住者としては初の顕彰となりました。

◇大賀郷園地の整備に着手(12月)

八丈植物公園に隣接して多目的芝生広場を整備します(16年度完成予定)。

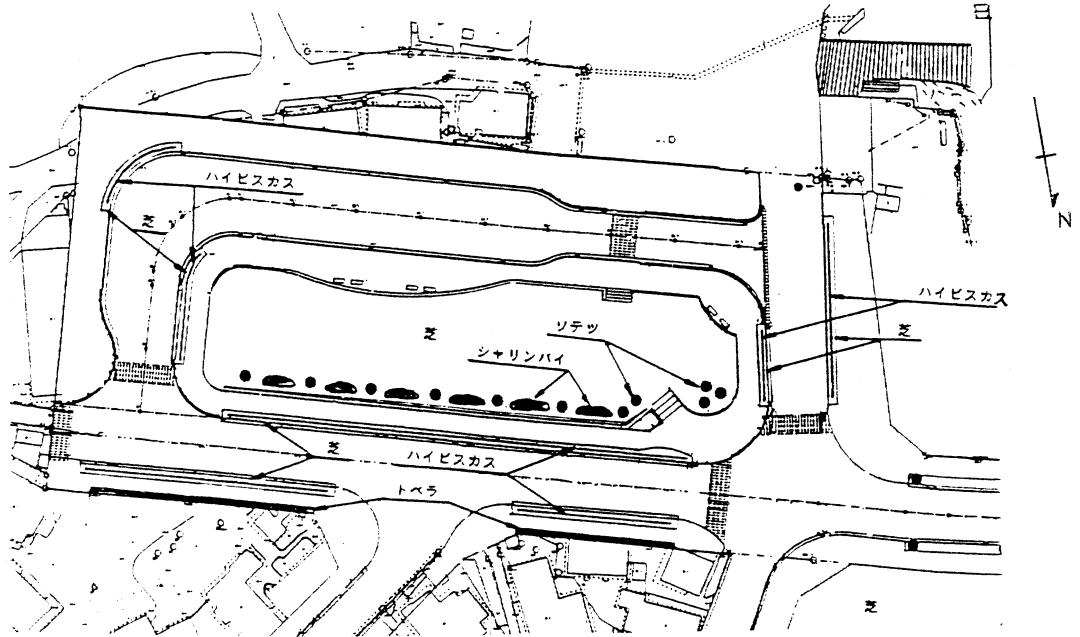
ご意見を募集しています

八重根交通広場の
 工事は、皆様のご協
 力を得て、計画通り
 平成15年7月に完
 成する予定です。

現在、広場の植栽
 について検討を続け
 ておりますが、本地
 域は気象条件が厳し
 く、防風対策や樹種
 の選定が難しい状況
 です。

支庁では、昨年
 「八丈町修景美化委
 員会」において「芝
 生」を主に、「ハイビ
 スカス」「ソテツ」
 「シャリンバイ」「ト
 ベラ」を植栽する案
 を説明いたしました
 が、皆様により親し
 まれる広場として、
 植栽についての御意
 見を頂きたいと考え
 ております。
 よろしくお願い致
 します。

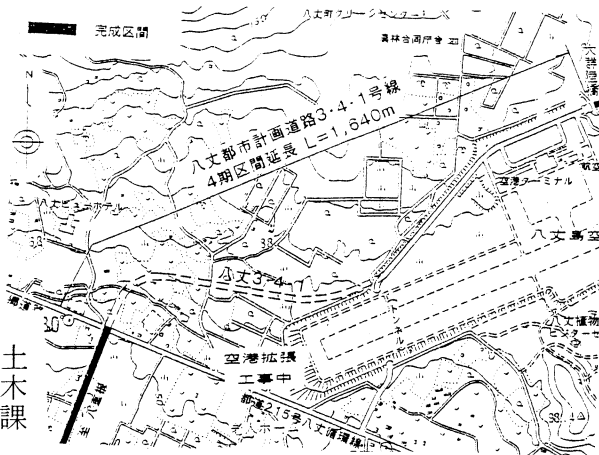
八重根交通広場植栽計画(案)



「八丈都市計画道路4期区間
 (都道215空港)着工」

八丈都市計画道路(18m道路)は、
 島の玄関口である底土港・空港・八
 重根港を結ぶ新しい幹線道路とし
 て計画されています。

総計画延長は7.35kmで、全体を
 1期〜4期に分けて事業を進めて
 おります。これまでに、1期〜2期
 区間(底土港〜空港)が完成し、3
 期区間(八重根港〜ビューホテル
 入口)の工事を行なっております。
 平成15年度は3期区間の完成と
 最終区間となる4期区間の着手を
 予定しております。



土木課

都道街路樹の紹介(①ピロウヤシ)

現在、八丈島の道路は47.7km
 あり、そのうち支庁管理の都道は
 約54kmあります。

都道には街路樹が植えられ、特
 色のある風景をつくっています。
 中でも、空港を出て三根までの
 道路に植えられた「ピロウ」の並木
 は、美しい立ち姿で南国風の景色
 をつくっています。



「ピロウ」の原産地は、東アジア
 南部の地域です。「ピロウ」はヤシ
 類の中でも比較的寒さに強いこと
 もあって、公園や街路樹に多く使
 われています。

土木課工事第二係

八丈島空港『航空灯火』のおはなし

その1

最終便の離着陸時間ともなると赤や青、緑といった色とりどりの光を放っている空港を眺めた方も多と思います。これらは『航空灯火』と称され、滑走路、誘導路等に設置されており、「光」により離着陸する航空機に様々な情報を与えるものです。

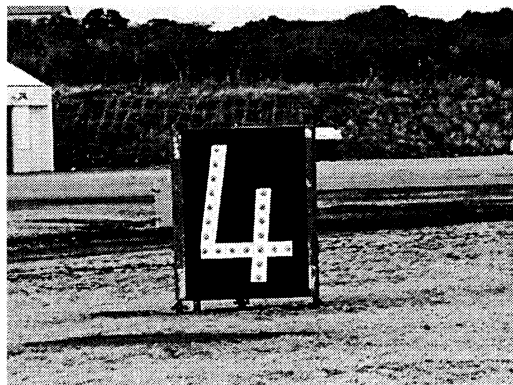
八丈島空港には下図のような灯火がありますが、今回は滑走路に関するものについて幾つかご紹介いたします。

【滑走路灯】は「白」と「黄色」で滑走路全体を示す灯火です。【滑走路中心線灯】は「赤」と「白」で飛行機の離着陸をする滑走路の中心線を示す灯火で、航空機の離着陸の支障にならないように滑走路面に埋め込まれています。ベテランパイロットになると、これを踏まないよう僅か数センチずらして着陸することが出来るそうです。

滑走路の両端部の【滑走路末端灯】は「緑」と「赤」の2色のフィルターを組み合わせた灯火で滑走路の末端を示します。この灯火は、航空機が進入してくる際には、ここから滑走路で着陸が可能なことを示す外側の「緑」が、滑走路走行時にはここで滑走路が終わることを示す内側の「赤」が見えるようになっていきます。

滑走路の両側に数字を表示したものがありますが、これは【滑走路距離灯】と呼ば

れ、滑走路末端までの残りの距離を示す灯火です。八丈島空港の場合、「1」から「5」の数字で表示されており、現在の滑走路延長は1800mであるため、「5」の位置では残り1500m、「4」の位置では1200mと300mごとの表示となっています。



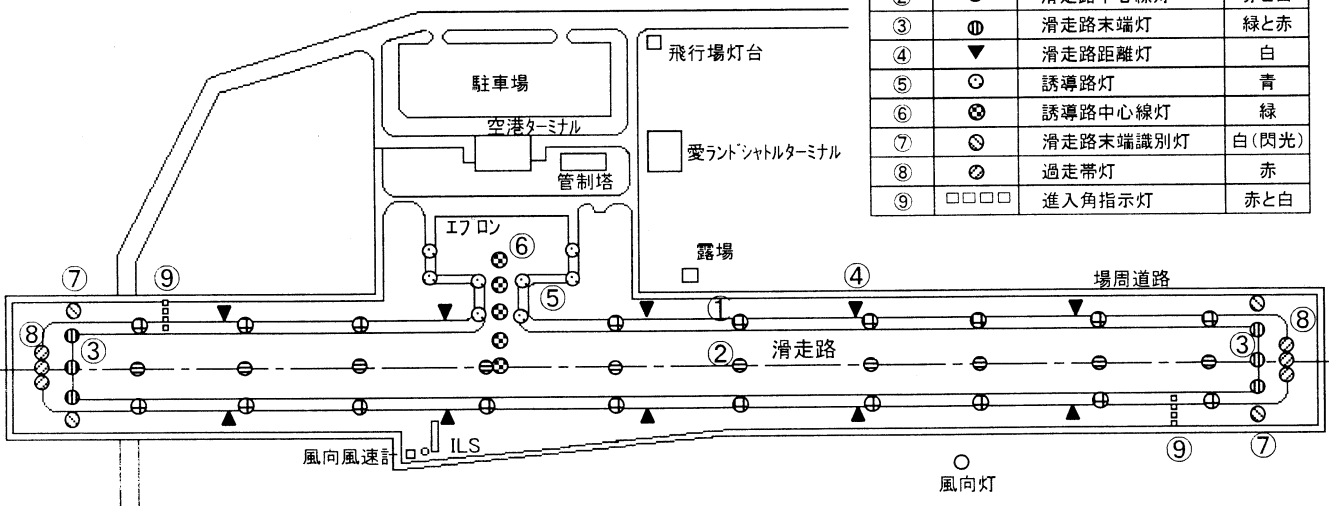
その他にも、航空機を駐機場に誘導するための【誘導路灯】と【誘導路中心線灯】があり、それぞれ「青」と「緑」の鮮やかな光を放っています。

ところで皆さんは飛行場にも港と同じく灯台があるのをご存知でしょうか？今回はこの飛行場灯台や空港場外の『航空灯火』についてお話を致します。

港湾課空港管理事務所

八丈島空港 航空灯火図(現在)

番号	記号	名称	色
①	⊕	滑走路灯	黄と白
②	⊖	滑走路中心線灯	赤と白
③	⊙	滑走路末端灯	緑と赤
④	▼	滑走路距離灯	白
⑤	○	誘導路灯	青
⑥	⊗	誘導路中心線灯	緑
⑦	⊙	滑走路末端識別灯	白(閃光)
⑧	⊗	過走帯灯	赤
⑨	□□□□	進入角指示灯	赤と白



事務が町村に移譲されます

平成15年4月から知的障害者福祉法の改正に伴って、同法に係る事務が八丈支庁から町村に移譲されます。

具体的には、

- ① 福祉に関する相談や指導に関すること
 - ② 援護施設及び福祉施設の入所に関すること
 - ③ 医学的、心理学的及び職能的判定に関すること
 - ④ 職親委託に関すること
 - ⑤ 「愛の手帳」の交付に関すること、などです。
- 新しい窓口は、

○ 八丈町役場住民課厚生係

TEL二一―一一二二

○ 青ヶ島村役場総務課庶務民生係

TEL九―〇一一一

となりますので、よろしくお願いします。

なお、児童の健全育成に関する相談等につきましては、これまでどおり八丈支庁が窓口となります。

お問い合わせは

総務課福祉係

TEL二一―一一二二

東京都知事選挙

4月22日の任期満了に伴う東京都知事選挙の日程は、次の通りです。

投票日

平成15年4月13日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

不在者投票

告示日(3月27日)から投票日前日(4月12日)まで、八丈町役場及び青ヶ島村役場において午前8時30分から午後8時まで受け付けております。

投票日に、仕事や旅行等で投票所へ行くことができない方は、不在者投票ができます。

東京都政を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。みなさんの貴重な一票に、東京の明るい未来を託しましょう。

(標語)

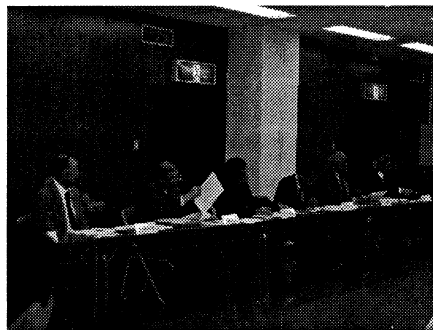
「首都の顔、私が決める この一票」

総務課行政係

平成14年度東京都

防災顧問会議の開催

平成15年1月20日(月)八丈支庁に於いて、町、警察、気象庁及び東京都の防災関係者を集めて、東京都防災顧問の会議が開催され、東京都防災顧問から八丈島の火山活動状況



について、気象庁職員からは東海地震発生に伴う津波の影響などの調査研究について報告がなされました。

平成14年8月に八丈島で観測された群発地震は、震源が八丈富士の下あたりから始まり、徐々に北方の海域に移動していったことが分かりました。これは、八丈富士の下にマグマが貫入したことに起因したものと考えられていて、現在、活動は収まりつつあるとされています。

また、大規模な地震が起こる可能性があるもの一つとして、東海沖を震源とした東海地震が予想されています。この地震による八丈島への

影響としては、揺れの大きさによる被害と津波の被害が考えられています。津波の規模は、高さが2〜3m程度で、地震発生から八丈小島、永郷方面の早いところで20分後、末吉方面の遅いところで約30分後に到達すると予測されています。津波は、波の高さの約3倍の高さまで押し寄せる場合があり、海岸沿いの家屋や船舶、釣り人、ダイバー等は注意が必要です。

総務課庶務係

☆八丈支庁発注の入札情報については、東京都ホームページ(アドレス：表紙に掲載)で閲覧できます。

訂正

本紙第9号「シリーズ八丈島の酪農②」の記事で、バターの場合について「当時」とあるのは「昭和30年代(掲載価格は全国平均)」の誤りでした。訂正いたします。

参考：昭和30年代の物価について

品目	値段
バター(225g)	170円
もりそば(1杯)	30〜35円
大卒公務員初任給	9200円

「週間朝日編 値段史年表より」

産業課農務係